

岩手競馬開催実績等について

平成18年5月31日

財 政 部

平成18年度事業の進捗状況について（通算5回前半終了時）

1. 対象

4月8日～5月29日まで（延べ26日間）

2. 成績

(1) 発売金額	5,410 百万円	前年比	95 %
		計画比	90 %
(2) 入場者数	108,656 人	前年比	103 %

(注1)入場者数は、水沢・盛岡両競馬場の本場のみの入場者数

(注2)場外発売所を含む入場者数は、403,123 人（対前年比 93.7%）

3. 内訳

(単位:百万円、人、%)

区 分	発売金額			入場人員	
	累 計	前年比(%)	計画比(%)	累 計	前年比(%)
水沢競馬場	1,034	81.2		41,798 (83,736)	44.9 (89.9)
盛岡競馬場	1,003	97.3		66,858 (103,923)	184.1 (94.1)
電話投票	54	58.1		(5,610)	(69.2)
テレトラック宮古	92	86.5		(6,590)	(88.9)
テレトラック釜石	220	98.4		(12,483)	(98.0)
テレトラック種市	329	99.2		(15,774)	(109.1)
テレトラック安代	137	100.6		(6,008)	(91.2)
県内施設	2,869	89.8		(228,514)	(93.3)
テレトラック横手	351	87.0		(93,223)	(97.8)
テレトラックつがる	50	34.2			
テレトラック山本	141	94.3		(16,164)	(100.5)
テレトラック三本木	510	93.3		(40,784)	(78.3)
テレトラック十和田	155	92.9		(24,438)	(111.1)
福島場外	26	105.9			
東京場外	18	107.9			
県外施設	1,250	86.0		(174,609)	(94.1)
広域	1,291	125.8			
計	5,410	95.3	89.7	108,656 (403,123)	103.0 (93.7)

注（ ）内は、当該施設における入場者数の合計 ※入場者の計には、電話投票利用者数は含まない

新規策の状況

単位:百万円・%

区 分	発売額	全体に占める割合	対前年比
3連勝投票	2,016	37.3%	
インターネット	132	2.4%	269.5

平成 18 年度岩手県競馬組合一般会計補正予算関連資料 1

平成17年度の収支見込について

単位:百万円

区分		金額	
1.歳入総額	勝馬投票券発売収入	29,640	
	地方債収入	1,403	
	広域場外協力金	778	
	財産売払収入	1,592	
	公営企業金融公庫還付金	334	
	その他	1,016	
	計	34,763	
2.歳出総額	前年度繰上充用金	12,909	
	当年度歳出額	35,594	
	内訳	勝馬投票券払戻金	21,975
		開催経費(競走報償費除く)	7,868
		競走関係報償費	3,224
		地方債償還金	1,896
		その他	631
	計	48,503	
3.歳入歳出差引額	前年度繰越損失	▲12,909	
	当年度損失	▲831	
	計	▲13,740	
4.翌年度に繰り越すべき財源	繰越明許費繰越額	0	
	事故繰越し繰越額	0	
	計	0	
5.実質収支額	前年度繰越損失	▲12,909	
	当年度損失	▲831	
	計	▲13,740	

信託契約終了の申入れについて

18.5.29 競馬組合

平成元年10月に締結したパルソビル及び同敷地の信託契約について、受託者である三菱UFJ信託銀行(株)から、6月末をもって信託契約終了の手続きに入ることについて協議があった。

1 信託契約の内容

区分	内容	備考
契約日	平成元年10月31日	
信託財産	土地：盛岡市神明町17番5 宅地793.51㎡	組合が信託
	建物：「パルソビル」鉄筋コンクリート造 地下1階地上6階 延床面積2,987.03㎡	受託者が建設
受託者	日本信託銀行(株) (現在は三菱UFJ信託銀行(株))	
信託期間	平成元年10月31日から平成33年1月31日	
テナント	競馬組合 (981.78㎡)、アールナック (312.71㎡)	

2 経過

- ・ 16年3月9日、受託者から、テナントが退去した場合は信託契約を終了することについて協議。
- ・ 16年3月18日、上記協議を了解。
- ・ 17年6月30日、テナントの東北映像がパルソビルから退去。
- ・ この間、受託者から不足事業資金の予算化について数度に渡り要請がある。
- ・ 18年5月18日、受託者から、6月末をもって信託契約終了の手続きに入ることについて協議。

3 今後の対応

現在、信託契約の継続も含めて今後の対応を検討しており早急にその方向性を固める。

- ① 信託契約を継続。今後見込まれる赤字は組合が負担。
- ② 信託契約を終了。信託財産及び残債務を組合が承継。

(参考) 18年度収支見通し

単位：千円

区分		金額	備考
収入	賃料	46,558	うち組合42,082
	駐車料	5,504	" 5,504
	共益費等	23,228	" 16,965
	計	75,290	" 64,551
支出	管理費	36,236	
	支払利息	10,474	
	信託報酬	2,082	年間賃料等の4%
	計	48,792	
収支差額		26,498	
資金	前年度末資金残高	8,546	
	内部留保取崩し	8,493	
	借入金返済	42,472	
	敷金・保証金返済	36,302	東北映像
差引		▲35,237	

・ 平成18年度末借入金残高 666,341千円

・ 平成18年度末内部留保・運転資金留保 0千円

(注) 三菱UFJ信託銀行(株)が算定したもの

* 19年度以降の収支見通し

収支差額26,498千円－借入金返済42,472千円＝15,974千円